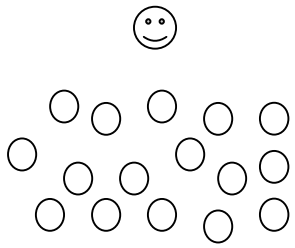
Mie Leaders Recreation

人　数　集　め

分類：つなぎのゲーム（グループ分け）
人数：（Free）
体型：リーダー対参加者(自由な位置で)

ゲームの説明：参加者は、リーダーの言う「言葉の文字数」の人数だけ集まって座る。何回かこれを繰り返す。　最後は、次に行うゲームの人数の数の文字数を言う。

注意点：参加者に聞こえるようにゆっくりと大きな声をだす。
はじめに、お手本を見せる。
グループからはみ出した人には自己紹介等をしてもらったりして盛り上げる。



【実践例】
Leader：これから『人数集め』というゲームをします。皆さん立って下さい。
（全員が立ったのを確認してから）
Leader：３・３・３・１の手拍子を知っていますか？
（「せーの」で３（パンパンパン）・３（パンパンパン）・３（パンパンパン）・１（パン）の手拍子をしてみせる）
Leader：この手拍子の後でことばを言うので、そのことばの文字数の人数だけ集まって座ってください。　例えば、手拍子のあとで「オラウータン」といったら、「オ」「ラ」「ウ」「―」「タ」「ン」で６文字ですから、６人が集まります。伸ばす音「―」も、小文字「っ」も一文字に数えます。　分かりましたか？
（わからない人がいたときは、もう一度説明する）

Leader：それでは、一度やってみましょう。　３（パン・パン・パン）・３（パン・パン・パン）・３（パン・パン・パン）・１（パン）　「オットセイ」
（５人組のグループができるのを確認する）

Leader：分かりましたかー？？　じゃあ今度は本番です。　できるだけ同じ人同士が集まらないようにがんばってみましょう。　３（パン・パン・パン）・３（パン・パン・パン）・３（パン・パン・パン）・１（パン）　「イリオモテヤマネコ」
（９人組のグループができるのを確認する）
（はみ出した人のところへ行って・・・例えば３人とすると）
Leader：残念でしたね！　人数が足りませんでしたね。　では、皆さんの名前を教えてください。
（一人ずつ名前を言ってもらう。）

Leader：では、次いきまーす。
（同じ人が残ったときは（好きな食べ物）、（好きな色）と質問を替えていく）

（これを何回か繰り返し、最後の１回は、「では、これでラストです」と言って、次のゲームに必要な人数分の文字数の名前を言う）
（３人グループにする場合）
Leader：では、これでラストです。リーダーをはずして集まりましょう。　３・３・３・１　「カエル」

（３人組のグループができるのを確認する）
Leader：これで「人数集め」を終わります。　そのままのグループで座ってください。

実践後気づいたこと：①言う言葉にまとまりがなかった→地球博なら地球博にまつわる言葉、動物なら動物の名前、と何か１つのテーマにそって言葉を選んだ方がよかった？
②１回１回を始めるのに間が空いたり、リーダー同士で団員の前で相談をしたりしてしまったためその度に場の雰囲気が下がった。→もっとリズムよく

１回１回を繋げていけばもっと盛り上がったと思う。
③雰囲気が下がっているのに回数を多くしすぎた。

展　開：①「言葉＋数字」でやってもおもしろい。　　例‥「カラスが３羽」
②『すばやく計算』といった名前で、計算式を言ってやっても楽しい。　例‥「５＋３－２」